

新春2023 インタビュー

業界をリードする
関連企業の戦略を聞く

信頼と実績でお客様に笑顔と感動を
ICTトータルソリューション

三和コンピュータ株式会社

昭和46年の創業以来、50年以上にわたりゴルフ場システム界を牽引してきた三和コンピュータ株式会社。NECグループの強みを活かし提供するトータルソリューションは、ゴルフ場からの信頼も厚い。そのシステムは大手チェーンゴルフ場にも採用され、今後はより「お客様満足度」の向上に力を注ぐという。2022年の総括と今後の方向性について菅原正広取締役役を話を聞いた。
(注・インタビューは11月中旬)

——早速ですが、2022年はどのような年でしたか？

菅原 大きく言うと二つあります。一つは昨年リリースした「セルフレジ」の拡販、もう一つは新システムの開発に邁進したことでしょうか。昨年のインタビューでも少しお話ししましたが、改めてセルフレジのご説明をさせていただきます。

供給体制はいかがでしたか。
菅原 今はだいぶ落ち着きました。世界的な半導体不足で、お客様にはご迷惑をおかけしました。特にサーバやネットワーク機器の調達では苦労しました。

さまざまな理由でシステム入れ替えタイミングを悩むお客様もいると思います。当社では、メーカー保守終了を迎えたITハードウェア機器の長期安定稼働を支援する第三者保守(延長保守) サービスを提供しています。これは、メ

すと、自動精算機はコロナ以前から、人手不足を解消し省力化運営のキーポイントとして注目されてきましたが、導入にあたりその費用対効果がネックとなることもありました。そこで、基本機能は自動精算機と同様で、よりお求めやすい価格でセルフレジを販売いたしました。当社のセルフレジは、現金、クレジットカード、二次元バーコード(QR) 決済に対応しており、ゴルフ場自身で来場登録を行うセルフチェックイン機能も搭載しています。また、ユニット構成のため、機器全体での入替ではなく、ユニット交換も可能となり、お客様のコスト削減にも貢献できるのではないのでしょうか。

——セルフレジは非接触という観点からも期待できますね。新システムについて教えてください。
菅原 三和コンピュータグループ

カーの保守サービス終了後、当社が保守ベンダーとなり、修理やトラブル時など必要に応じて対応するサービスです。各種サーバ、ネットワーク機器、ストレージなど、さまざまなIT機器の保守をマルチベンダーで提供いたします。お気軽にお問い合わせ下さい。

それと、AI配膳ロボットもいくつか導入させていただきました。ファミリーストランなどで見かけるようになりましたが、ゴルフ場には配膳だけでなく、お掃除や消毒などを手掛けるロボット旋風が巻き起こるかもしれませんね。引き続き、人手不足解消に繋がるソリューションをいろいろな形でご案内させていただきます。

スローガンは「GOLFの未来をICTで切り拓く」

——2023年に向け戦略・目標・新商品のご予定などありましたら教えてください。

菅原 まずは先ほど申し上げた新システムリリースに向け、鋭意努力します。期待してください！
その他ですと、10月にインボ

で、クラウドでの提供を前提に開発しており、間もなくお披露目できそうです。現状ゴルフ場のシステムはほとんどがオンプレ型だと思われませんが、数年後には3割、4割がクラウドシステムになり、さらにその数年後にはその流れが加速度的になると予測しています。クラウドのメリットはいくつかありますが、主要機器(サーバー等)を調達する必要がなく、日々のメンテナンス、老朽化による人替検討も必要がありません。また、情報セキュリティの観点でも安心であり、BCP対策(事業継続計画)の最たるものです。機能のアップグレードも容易であり、利用料形式による『所有』から『利用』への変容はますます進んでいくでしょう。

新システムは、単純に現状のシステムをクラウド化するのではなく、新しいシステムと連携して付加価値をつけゴルフ場の利便性を追求していきます。

ご存知のように、コロナ禍で新規ゴルフ場がゴルフ場に訪れ、若者や女性プレイヤーの比率も増えました。ゴルフ場の課題の一つが、この、せつかく来てくれた新

イス制度が開始されるので、そのアナウンスとシステム対応もいたします。また、半導体不足で延期となりましたが、アルコールチェック義務化の開始も予想されます。現在は目視等による確認となっておりますが、今後はアルコール検知器を用いたアルコールチェックが義務化されます。自社の運用にあつたアルコール検知器を導入し、対応していく必要があります。当社では、アルコール検知器を据え置き型、携帯型ともに取り扱っており、業務形態や運用方法に合わせたご提案をさせていただきます。

——その他は何かありますでしょうか。

菅原 親会社であるNECは最先端ICTによりさまざまな社会や産業のDX化を「共創」という形で推進しており、その中で「ゴルフ」に強い当社と何か一緒にできないかと考えております。いわばNECの技術力と当社の知識力を融合し、新しいサービスを生み出します。また、アイデアベースではあります。例えば、コース管理の場面でサービスやシステムの提供を実現できればと思っています。

規ゴルフ場にリピーターになってもらうことでしよう。彼らを囲い込むには「おしゃれ」「スマホ」「セルフ」などがキーワードではないでしょうか。そして、ゴルフ場が喜ぶ機能は結果的にゴルフ場にとっても集客のツールになると考えております。

——若年層の行動にはスマホが不可欠です。

菅原 その通りです。40代、50代でもスマホを使いこなしているわけですから、若者はなおさらです。予約、チェックイン、チェックアウト決済などが、スマホ1台あれば自身で簡単に完結出来るような仕組みを提供してまいります。居酒屋などで対応している自身のスマホでオーダーできるセルフオーダーなども順次用意してまいります。

求められる「ゴルフ場」のための利便性

——半導体不足が深刻でしたが、期待しております。それでは、最後にゴルフ場に向けてメッセージをお願いします。

菅原 ゴルフ場様はもちろん、ゴルフ場にも使いやすい、魅力的な製品をお届けしたいと思っています。今後も高い品質のトータルソリューション力を活かし、ICT(利用技術)ワンストップサービスを提供いたします。ゴルフ場様に愛され、信頼いただけるパートナーとして「GOLFの未来をICTで切り拓く」をテーマに、ご期待に応えてまいります！

2023年もよろしくお願致します。

——本日はありがとうございました。

お問い合わせ
三和コンピュータ株式会社
TEL 03(5421)8500
FAX 03(5421)8509
営業統括本部 第一営業部
サービス業グループ
TEL 03(5421)6001 (大代表)
URL: https://www.sanwa-comp.co.jp
TEL 03(5421)6001
東京都港区南麻布3-20-1
Data: 麻布テラス

GOLFの未来をICTで切り拓く

GOLFの未来をICTで切り拓く

近日公開

三和コンピュータグループ
がついに動き出す

2023年XX

 三和コンピュータ株式会社

〒106-0047 東京都港区南麻布 3-20-1 Daiwa 麻布テラス
本社 ☎03-5421-8503 FAX:03-5421-8509

 株式会社 エー・エル・ピー

〒073-0025 北海道滝川市流通団地 2-1-42
本社 ☎0125-26-0055 FAX:0125-26-0031